

株式会社 シルク温泉やまびこ

決算書類

第 15 期

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

報告承認事項

第 15 期事業報告及び決算報告

1. 事業報告

今年度は名古屋からのバスツアーの誘致ができ、早めの企画宣伝により先行予約が増え、高単価のプランの販売ができました。

又、マナー講習会を年に 3 回実施し、よりお客様に喜んでいただけるように前向きに取り組んだ結果アンケート評価も上がってきました。

結果

総売上 361,453 千円 予算比 100.7% 前期比 103.3%

営業利益 4,012 千円 予算比 324.1%

経常利益 9,182 千円 予算比 147.5% となりました。

株主様を始め関係者皆様のご支援、ご協力のおかげで予算達成することができました。ありがとうございます。

各部門の利用者数は、宿泊、休憩 19,636 人 前期比 106.7% 温泉 135,080 人 前期比 97.7%、自然の郷では 1,843 人 前期比 96.5%となりました。

次に部門別売上高が、宿泊 220,174 千円、前期比 110.4%、温泉 72,023 千円、前期比 98.3%、売店 51,520 千円、前期比 100.7%、自然の郷 7,096 千円、前期比 95.7%となりました。

販売管理費におきましては、前期比△8,981 千円削減できました。

内容としては、水道光熱費で前期比△3,684 千円 燃料費で前期比△1,729 千円 衛生費で前期比△1,972 千円 修繕費で前期比△1,635 千円 外注費で前期比△1,288 千円での 5 部門が多く削減できました。

要因としては日々のデマンド管理、燃料入札先増(2 社⇒5 社)による単価の安定、温泉ポンプ類の入り切り時間変更、昨年度交換いただいた循環ろ過装置、膨張タンクの正常運転によるメンテナンス費用、上下水道費の影響が大きいです。

来期も役員、社員一丸となり予算達成に取り組んでまいりますので、株主様を始め関係者皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. 売上状況

(千円)

	宿泊	売店	温泉	自然の郷	フィールド ゴルフ	業務委託	自販機	合計
4月	16,268	4,560	6,123	436	42	1,554	0	28,983
5月	16,838	3,875	6,040	621	40	105	320	27,839
6月	15,562	3,238	4,584	405	13	112	363	24,277
7月	12,894	3,583	4,207	749	19	1,308	268	23,028
8月	21,831	5,605	9,127	1,639	12	185	265	38,664
9月	13,277	3,703	5,246	825	30	368	389	23,838
10月	14,582	3,983	5,453	513	39	1,338	311	26,219
11月	24,473	5,932	6,760	507	46	75	345	38,138
12月	25,385	4,747	5,669	624	6	72	307	36,810
1月	22,172	4,314	7,184	54	0	1,270	290	35,284
2月	15,724	3,552	5,576	0	5	77	365	25,299
3月	21,168	4,428	6,054	723	0	87	614	33,074
合計	220,174	51,520	72,023	7,096	252	6,551	3,837	361,453

3. 利用状況

(人)

区分	宿 泊		休 憩		温 泉		自然の郷		合 計	
	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度
4月	992	952	392	538	11,810	12,266	117	161	13,311	13,917
5月	1,145	935	415	383	11,706	12,848	153	173	13,419	14,339
6月	928	801	743	592	8,787	9,306	79	135	10,537	10,834
7月	1,044	1,119	715	577	8,032	11,358	205	237	9,996	13,291
8月	1,554	1,422	668	342	13,862	16,184	411	420	16,495	18,368
9月	877	721	420	396	10,562	9,498	218	194	12,077	10,809
10月	935	940	443	452	10,668	10,287	149	123	12,195	11,802
11月	1,154	1,232	790	728	12,716	13,711	134	121	14,794	15,792
12月	1,246	1,115	565	814	11,063	11,398	164	155	13,038	13,482
1月	840	803	771	739	13,552	11,886	13	48	15,176	13,476
2月	779	700	518	546	10,580	7,977	0	0	11,877	9,223
3月	1,057	1,044	645	510	11,742	11,494	200	143	13,644	13,191
合計	12,551	11,784	7,085	6,617	135,080	138,213	1,843	1,910	156,559	158,524

4. 会社の概要

① 会社の商号 株式会社 シルク温泉やまびこ

② 事業目的

- (1) 宿泊、休憩施設の経営に関する事業
- (2) 温泉入浴施設の経営に関する事業
- (3) 公園、スポーツ施設、加工施設の管理運営に関する事業
- (4) 農産物、林産物、水産物、畜産物及び民芸品等の開発・販売に関する事業
- (5) 食堂、喫茶及び売店等の経営に関する事業
- (6) 飲食物、日用品等の販売に関する事業
- (7) 観光案内に関する事業
- (8) 地域交流を活かした交流事業に関する事業
- (9) 公共施設の維持管理に関する事業
- (10) 自転車のレンタルに関する事業
- (11) 前各号に附帯又は関連する一切の事業

③ 本店の所在地 兵庫県豊岡市但東町正法寺 165

④ 発行株式 1株の発行価格 50,000円
発行総数 1,000株 ⇒ 資本金 5,000万円

5. 株主の状況

区分	法人等		個人		計	
	件数	株数	件数	株数	件数	株数
豊岡市分	1	510	—	—	1	510
発起人及び 公募分	5	50	44	440	49	490
計	6	560	44	440	50	1,000

6. 社員数

単位:人

区分	社員	パート	嘱託	アルバイト	計
前期末(H30.3.31)	18	5	1	0	24
今期末(H31.3.31)	18	6	1	0	25
増減	0	1	0	0	1

7. 取締役及び監査役

代表取締役 奥田清喜
 取締役 植田安雄
 取締役 森友敏則
 取締役 永井辰正
 取締役 福田茂
 取締役 岸本直幸
 監査役 小林辰美
 監査役 柴田誠一

決 算 報 告 書

第 15 期

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

株式会社 シルク温泉やまびこ

兵庫県豊岡市但東町正法寺165

貸借対照表

(単位：円)

株式会社 シルク温泉やまびこ

平成31年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 95,137,194】	【流動負債】	【 22,106,738】
現金及び預金	83,578,002	買掛金	8,930,019
売掛金	5,262,764	未払金	9,615,046
商 品	1,143,571	前受金	66,000
貯 蔵 品	1,413,866	預り金	632,973
未収入金	3,675,991	法人税等充当金	211,500
前払費用	63,000	未払消費税	2,651,200
【固定資産】	【 4,124,987】	負債の部計	22,106,738
(有形固定資産)	(3,327,035)		
建 物	998,997		
建物付属設備	1,361,232		
構 築 物	34,536	純資産の部	
車両運搬具	2	【株主資本】	【 77,155,443】
工具器具備品	895,728	[資本金]	[50,000,000]
一括償却資産	36,540	[利益剰余金]	[27,155,443]
(無形固定資産)	(137,952)	利益準備金	12,500,000
敷 金	126,000	(その他利益剰余金)	(14,655,443)
ソフトウェア	11,952	別途積立金	5,000,000
(投資その他の資産)	(660,000)	繰越利益剰余金	9,655,443
出 資 金	660,000	(うち当期純利益)	(8,969,810)
		純資産の部計	77,155,443
資産の部計	99,262,181	負債・純資産の部計	99,262,181

損 益 計 算 書

(単位：円)

自 平成30年 4月 1日

株式会社 シルク温泉やまびこ

至 平成31年 3月31日

科 目	金	額
【売 上 高】		
宿 泊 売 上 高	220,174,467	
売 店 売 上	51,520,462	
温 泉 売 上	72,022,746	
自 然 の 郷 売 上	7,095,600	
フ ィ ー ル ド 売 上	251,920	
業 務 委 託 売 上	6,550,880	
自 販 機 売 上	3,837,339	361,453,414
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	1,334,936	
仕 入 高	134,620,435	
材 料 仕 入	715,135	
飲 料 仕 入	6,583,508	
合 計	143,254,014	
期 末 棚 卸 高	1,143,571	142,110,443
売 上 総 利 益		219,342,971
【販売費及び一般管理費】		215,331,425
営 業 利 益		4,011,546
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	5,251	
雑 収 入	5,165,427	5,170,678
経 常 利 益		9,182,224
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 売 却 除 却 損	6	6
税 引 前 当 期 純 利 益		9,182,218
法 人 税 等 充 当 額		212,408
当 期 純 利 益		8,969,810

販売費・一般管理費内訳書

(単位：円)

自 平成30年 4月 1日

株式会社 シルク温泉やまびこ

至 平成31年 3月31日

科 目	金 額	金 額
役員報酬	3,264,000	
給料手当	69,274,747	
法定福利費	10,256,233	
福利厚生費	2,288,504	
雑給	308,301	
シルバー委託費	8,879,780	
広告宣伝費	6,457,444	
運賃	135,467	
サービス費	1,848,986	
燃料費	15,829,791	
衛生費	15,116,498	
リース料	143,640	
外注費	8,270,597	
水道光熱費	24,892,169	
事務費	1,979,308	
消耗品費	3,555,183	
地代家賃	756,000	
支払保険料	841,639	
修繕費	12,008,346	
租税公課	9,569,220	
減価償却費	1,799,998	
一括償却資産償却額	36,540	
接待交際費	642,981	
旅費交通費	355,722	
通信費	1,892,892	
支払手数料	9,914,701	
賃借料	3,433,507	
諸会費	498,600	
購読費	205,983	
雑費	874,648	
合 計		215,331,425

株主資本等変動計算書

(単位：円)

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

株式会社 シルク温泉やまびこ

	株主資本		剰余金		資本準備金	利益準備金	その他の利益剰余金		自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等合計	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の利益剰余金									
当期末残高	50,000,000		12,500,000	5,685,633						68,185,633			68,185,633
当期変動額													
当期純利益								8,969,810		8,969,810			8,969,810
当期変動額合計								8,969,810		8,969,810			8,969,810
当期末残高	50,000,000		12,500,000	14,655,443						77,155,443			77,155,443

	利益剰余金の内訳		繰越利益剰余金	利益剰余金合計
	利益準備金	別途積立金		
当期末残高	12,500,000	8,000,000	Δ2,314,367	18,185,633
当期変動額				
剰余金の内訳科目間の振替		Δ3,000,000	3,000,000	0
当期純利益			8,969,810	8,969,810
当期変動額合計		Δ3,000,000	11,969,810	8,969,810
当期末残高	12,500,000	5,000,000	9,655,443	27,155,443

個 別 注 記 表

株式会社 シルク温泉やまびこ

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成している。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

原材料・商品 …………… 最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 平成10年4月1日以後に取得した建物及び平成28年4月1日以後
に取得した建物附属設備・構築物は定額法、
それ以外は定率法

無形固定資産 …… 定額法

収益及び費用の計上基準

原則として収益は実現主義により、費用は発生主義により計上している。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 …………… 税込方式で計上している。

2. 貸借対照表に関する注記

固定資産から直接控除した減価償却累計額の合計額 …… 27,897,109 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

①当事業年度末日における発行済株式の数 …………… 1,000 株

②当事業年度末日における自己株式の数 …………… 0 株

③当事業年度末日に行う剰余金の処分に関する事項

令和元年6月12日開催予定の定時株主総会において決議を予定している。

別途積立金の積立額 …………… 7,000,000 円

次期繰越利益剰余金 …………… 2,655,443 円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額 …………… 77,155 円 44 銭

1株当たりの当期純利益金 …………… 8,969 円 81 銭